

平成27年度学会発表

| 発表者名 | 学会名 | 場所 | 演題名 | 発表日(期間) | 共同演者 | PPT |
|-------|------------------------|-----|--|----------------------|---|-----|
| 鶴飼 卓 | 第21回日本集団災害医学会総会・学術集会 | 山形 | 特別講演「我が国の災害医学、災害医療のむかし、いま、未来」 | 2016/2/27(2/27-29) | — | |
| 中山 伸一 | 第115回日本外科学会定期学術集会 | 名古屋 | 南海トラフ地震に外科医としてどう備えるか？-阪神・淡路大震災以降の災害医療対応システムの進歩を踏まえて | 2015/4/18(4/16-18) | — | |
| 中山 伸一 | 第88回日本整形外科学会学術総会 | 神戸 | パネルディスカッション4大震災と整形外科 阪神・淡路大震災における急性期災害医療対応の教訓とその後の進歩:災害時の外傷対応は？ | 2015/5/21(5/21-24) | — | |
| 中山 伸一 | 第52回日本小児外科学会学術集会 | 神戸 | 要望演題9 災害・救急 | 2015/5/29(5/28-30) | (座長) | |
| 中山 伸一 | 第43回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 局地災害対応における情報共有:時間短縮という不可欠な要素 | 2015/10/21(10/21-23) | 川瀬鉄典、石原諭、松山重成、三木竜介、中山晴輝、井上明彦、甲斐聡一朗、古賀聡人、岡田剛、菊田正太 | |
| 中山 伸一 | 第43回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | パネルディスカッション5精神疾患合併症例への対応 | 2015/10/23(10/21-23) | (座長) | |
| 中山 伸一 | 第21回日本集団災害医学会総会・学術集会 | 山形 | パネルディスカッション1「受援、支援、調整はどうあるべきか」 | 2016/2/27(2/27-29) | (座長) | |
| 石原 諭 | 第115回日本外科学会定期学術集会 | 名古屋 | 小規模独立型救命センターの特性を活かした外傷手術スタイルとトレーニング手術室直入プロトコールと手術シミュレーション | 2015/4/16(4/16-18) | 黒川剛史、岡田剛、濱上知宏、中山晴輝、松山重成、川瀬鉄典、中山伸一、市場(岡山大学) | |
| 石原 諭 | 第29回日本外傷学会総会・学術集会 | 札幌 | ポスター11胸部2 | 2015/6/11(6/11-12) | (座長) | |
| 石原 諭 | 第113回近畿救急医学研究会 | 神戸 | 一般演題7呼吸・循環・心肺蘇生 | 2016/3/12(3/12) | (座長) | |
| 川瀬 鉄典 | 第18回日本臨床救急医学会総会・学術集会 | 富山 | 地域災害医療対策会議による新たな取り組み:二次医療圏毎の訓練体制の確立 | 2015/6/4(6/4-6) | 中山伸一、石原諭、松山重成、甲斐聡一朗 | |
| 川瀬 鉄典 | 第43回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 福知山花火大会爆発事故に学ぶ局地災害対応の問題点 | 2015/10/23(10/21-23) | 中山伸一、石原諭、松山重成 | |
| 川瀬 鉄典 | 第21回日本集団災害医学会総会・学術集会 | 山形 | 一般演題ポスター1-3「その他」 | 2016/2/27(2/27-29) | (座長) | |
| 川瀬 鉄典 | 第21回日本集団災害医学会総会・学術集会 | 山形 | 兵庫県の災害救急医療情報システムに何を求めるか？ | 2016/2/28(2/27-29) | 中山伸一、石原諭、松山重成、甲斐聡一朗 | |
| 松山 重成 | 第29回日本外傷学会総会・学術集会 | 札幌 | 当センターにおける医師事務作業補助者による日本外傷データベース登録の実際 | 2015/6/11(6/11-12) | 水田宜良、濱上知宏、岡田剛、中山晴輝、石原諭、中山伸一 | |
| 松山 重成 | 第43回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 患者死亡により刑事事件の被疑者を経験して～刑事では医師は無力である | 2015/10/22(10/21-23) | — | |
| 三木 竜介 | 第29回日本外傷学会総会・学術集会 | 札幌 | 3次外傷センターにおける外傷症例の静脈血栓塞栓症の発生率 | 2015/6/11(6/11-12) | 武田和也、水田宜良、濱上知宏、岡田剛、中山晴輝、黒川剛史、松山重成、石原諭、中山伸一 | |
| 三木 竜介 | Asia Pacific ELSO 2015 | 京都 | Long-term neurological outcome of extracorporeal cardiopulmonary resuscitation for out of hospital cardiac arrests | (7/17-19) | Nobuaki IGARASHI, Tomohumi DOI, Shinichi NAKAYAMA | |

| | | | | | |
|--------|---|------|--|----------------------|--|
| 三木 竜介 | 第13回兵庫県立病院学会 | 神戸 | 多職種による体外循環式心肺蘇生法 (ECPR) の実際とその成果－救命限界への挑戦－ | 2015/9/5(9/5) | 中山晴輝、井上明彦、橘高弘忠、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 |
| 三木 竜介 | 28th Annual Congress European Society of Intensive Care Medicine(ESICM2015) | ドイツ | Incidence of venous thromboembolism in Japanese trauma population | 2015/10/5(10/3-7) | Soichiro Kai,Tokito Koga,Akihiko Inoue,Satoshi Ishihara,Tatsunori Kawase,Shinichi Nakayama |
| 三木 竜介 | 9th European Congress on Emergency Medicine(EuSEM2015) | イタリア | The rate and types of complications on performing extracorporeal cardiopulmonary resuscitation(ECPR) | 2015/10/11(10/11-14) | Nobuaki Igarashi,Haruki Nakayama,Akihiko Inoue,Shigenari Matsuyama,Tetsunori Kawase,Satoshi Ishihara,Shinichi Nakayama |
| 井上 明彦 | 第43回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 経過中に腹部コンパートメント症候群となったベグタミン中毒の1症例 | 2015/10/22(10/21-23) | 服部賢司、松宮豊、古賀聡人、中山晴輝、橘高弘忠、三木竜介、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 |
| 中山 晴輝 | 第29回日本外傷学会総会・学術集会 | 札幌 | Fontan手術後患者における腹部外傷・出血性ショックの救命経験 | 2015/6/11(6/11-12) | 石原諭、濱上知宏、岡田剛、黒川剛史、松山重成、中山伸一 |
| 甲斐 聡一郎 | 第21回日本集団災害医学会総会・学術集会 | 山形 | ネパール地震：国際緊急援助隊医療チーム野外病院における手術麻酔の経験 | 2016/2/29(2/27-29) | 高本勝博 |
| 古賀 聡人 | 日本麻酔科学会 第62回学術集会 | 神戸 | 2013年度集中治療室でのDVT発症率 | 2015/5/28(5/28-30) | 井上明彦 |
| 古賀 聡人 | 第18回日本臨床救急医学会総会・学術集会 | 富山 | 後期高齢者心肺停止のCPAの現状を考える | 2015/6/5(6/4-6/6) | 菊田正太、松山重成、石原諭、川瀬鉄典、中山伸一、鶴飼卓 |
| 古賀 聡人 | 日本麻酔科学会第61回関西支部学術集会 | 大阪 | 甲状腺機能低下症による下腿コンパートメント症候群に対してどう麻酔しますか？ | 2015/9/5(9/5) | 井上明彦、甲斐聡一郎、服部賢司、水野正一郎、矢形幸久 |
| 古賀 聡人 | 第43回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 膀胱自然破裂により腹膜炎を呈した気腫性膀胱炎に対して保存的加療で治癒しえた一例 | 2015/10/23(10/21-23) | 菊田正太、石原諭、松山重成、中山伸一、黒川剛史 |
| 古賀 聡人 | 第10回医療の質・安全学会学術集会 | 千葉 | 救命救急センターこそノンテクニカルスキルが重要だ | 2015/11/22(11/22-23) | 石原諭、津田雅美、秋武友和、山本裕梨子 |
| 古賀 聡人 | 第43回日本集中治療医学会学術集会 | 神戸 | 第3病日に頭部MRI画像所見が顕在化したインフルエンザ脳症の1例 | 2016/2/12(2/11-14) | 菊田正太、井上明彦、三木竜介、石原諭 |
| 古賀 聡人 | 第113回近畿救急医学研究会 | 神戸 | 覚醒剤使用を伴う交通外傷：警察への通報はどうすべきか？ | 2016/3/12(3/12) | 服部賢司、甲斐聡一郎、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 |
| 菊田 正太 | 日本臨床救急医学会総会・学術集会 | 富山 | 病院前に器具を用いた気道確保がなされた後期高齢者院外心肺停止の転帰に関する検討 | 2015/6/5(6/4-6/6) | 石原諭、古賀聡人、松山重成、川瀬鉄典、中山伸一 |
| 菊田 正太 | 第29回日本外傷学会総会・学術集会 | 札幌 | 顔面骨折に続発した中枢性尿崩症を伴う下垂体直接損傷の1例 | 2015/6/11(6/11-12) | 黒川剛史、林成人、小川晴生、石原諭、中山伸一 |
| 菊田 正太 | 第24回兵庫救急・集中治療研究会 | 神戸 | 長時間の「あぐら」により発症したクラッシュ症候群の一例 | 2015/11/7(11/7) | 石原諭、岡本典大、水田宜良、水野正一郎、矢形幸久、松山重成、川瀬鉄典、中山伸一 |
| 菊田 正太 | 第43回日本集中治療医学会学術集会 | 神戸 | 墜落外傷の自殺未遂例における希死念慮の予測因子に関する検討 | 2016/2/12(2/11-14) | 石原諭、古賀聡人、甲斐聡一郎、井上明彦、三木竜介、中山伸一、村上典子、加藤寛 |
| 菊田 正太 | 第21回日本集団災害医学会総会・学術集会 | 山形 | 当院のドクターカーが出勤した家族を含む複数傷病者事案に関する検討 | 2016/2/28(2/27-29) | 石原諭、甲斐聡一郎、松山重成、川瀬鉄典、中山伸一、鶴飼卓 |
| 水田 宜良 | 第29回日本外傷学会総会・学術集会 | 札幌 | 骨盤前方要素が広範に欠損した小児開放性骨盤骨折の一例 | 2015/6/11(6/11-12) | 矢形幸久、武田和也、濱上知宏、岡田剛、中山晴輝、黒川剛史、松山重成、石原諭、中山伸一 |

| | | | | | |
|---------------------------------|---|------|---|-----------------------|---|
| 江川 悟史 | 第43回日本集中治療医学会学術集会 | 神戸 | ICUでの意識障害患者におけるnonconvulsive status epilepticus(NCSE)の発生頻度とその治療効果 | 2015/2/12(2/11-14) | 一二三亨、松村光、岡崎智哉、 穴戸肇、篠原奈都代、高野耕 志郎、阿部祐子、河北賢哉、黒 田泰弘 |
| 江川 悟史 | 45th Critical Care Congress Society of Critical Care Medicine | アメリカ | IMPACT OF DEDICATED NEUROCRITICAL CARE ON PATIENT OUTCOMES AFTER ANEURYSMAL SUBARACHNOID HEMORRHAGE | 2016/2/22(2/20-24) | Toru Hifumi,Kenya Kawakita,Masanobu Okachi,Atsushi Shindo,Masahiko Kawanishi,Takashi Tamiya,Yasuhiro Kuroda |
| 江川 悟史 | 45th Critical Care Congress Society of Critical Care Medicine | アメリカ | CLINICAL EVALUATION OF A PORTABLE NEAR-INFRARED DEVICE FOR THE DETECTION OF ACUTE STROKE | 2016/2/23(2/20-24) | Toru Hifumi,Kenya Kawakita,Arisa Manabe,Hikari Matumura,Tomoya Okazaki,Hajime Shibido,Yasuhiro Kuroda |
| 松宮 豊 | 第41回日本骨折治療学会 | 奈良 | 下肢骨折に対して創外固定による初期治療を行った症例に発生した深部静脈血栓症についての検討 | 2015/6/26-27(6/26-27) | 矢形幸久、水野正一郎、武田和也、水田宜良 |
| 松宮 豊 | 第43回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 致死量を摂取したが血液透析を施行せずに後遺症なく退院できたメタノール中毒の1例 | 2015/10/22(10/21-23) | 井上明彦、服部賢司、古賀聡人、松山重成、石原諭、川瀬鉄典、中山伸一、松本直人 |
| 服部 賢司 | 第43回日本救急医学会総会・学術集会 | 東京 | 甲状腺機能低下を契機に発症したと思われる下腿コンパートメント症候群の1例 | 2015/10/21(10/21-23) | 菊田正太、水野正一郎、松宮豊、水田宜良、甲斐聡一朗、矢形幸久、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 |
| 濱上 知宏 | 第29回日本外傷学会総会・学術集会 | 札幌 | 当院における肝損傷症例の検討 | 2015/6/12(6/11-12) | 武田和也、水田宜良、岡田剛、中山晴輝、黒川剛史、矢形幸久、松山重成、石原諭、中山伸一 |
| 武田 和也 | 第29回日本外傷学会総会・学術集会 | 札幌 | 後頭環軸椎亜脱臼と総頸動脈損傷を合併した多発外傷の1例 | 2015/6/12(6/11-12) | 水田宜良、濱上知宏、岡田剛、松山重成、石原諭、中山伸一 |
| 恒光 健史(県立尼崎総合医療センターより) | 第112回近畿救急医学研究会 | 大阪 | Linezolidの長期投与により高乳酸血症を来した1例 | 2015/7/11(7/11) | 服部賢司、菊田正太、三木竜介、松山重成、中山伸一 |
| 豊田 将平、 中村 順子(県立尼崎総合医療センターより) | 第37回日本中毒学会総会学術集会 | 和歌山 | DHP施行後におけるバルビツレートの内薬物動態 | 2015/7/18(7/17-18) | 井上明彦、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 |
| 福井 智大(神戸赤十字病院より) | 第24回兵庫救急・集中治療研究会 | 神戸 | 熱中症との鑑別に苦慮したStreptococcus milleri group(SMG)菌血症の1例 | 2015/11/7(11/7) | 菊田正太、石原諭、松山重成、川瀬鉄典、中山伸一、小澤修一 |
| 中屋 雄一郎(県立尼崎総合医療センターより) | 第43回日本集中治療医学会学術集会 | 神戸 | 血液透析(HD)がペントバルビタール中毒に奏功した1例 | 2016/2/12(2/11-14) | 古賀聡人、菊田正太、井上明彦、三木竜介、石原諭、勝木亮介、松本直人 |
| 中村 順子(県立尼崎総合医療センターより) | 第43回日本集中治療医学会学術集会 | 神戸 | 続発性副腎不全に起因するQT延長症候群から心室頻拍をきたし、心停止に至った1例 | 2016/2/12(2/11-14) | 三木竜介、菊田正太、石原諭、川瀬鉄典 |
| 藤田 紘(神戸赤十字病院より) | 第113回近畿救急医学研究会 | 神戸 | 重症胸部外傷による呼吸不全に対してVV-ECMOを導入し救命しえた1例 | 2016/3/12(3/12) | 江川悟史、中山晴輝、松山重成、川瀬鉄典、石原諭、中山伸一 |
| 五十嵐 宣明 | 第24回心血管インターベンション治療学会学術集会 | 福岡 | 当院における左主幹部stent留置例の検討 | 2015/7/30(7/30-8/1) | 竹本良、杉崎陽一郎、谷口悠、村田武臣、三木竜介、土井智文 |
| 原口 知則 | 第43回日本血管外科学会学術総会 | 横浜 | 当院における破裂性腹部大動脈瘤に対する治療 | 2015/6/5(6/3-5) | 築部卓郎、岡田泰司、小澤修一、小川恭一 |
| 原口 知則 | 第58回関西胸部外科学会学術集会 | 岡山 | 肝動脈疾患に合併した中等度僧房弁閉鎖不全の考察 | 2015/6/12(6/12-13) | 築部卓郎、岡田泰司、小澤修一、小川恭一 |
| 原 淑恵 | 第30回日本脳神経外科国際学会フォーラム | 兵庫 | 脳血管内外科治療学会ライブにおける同時通訳の経験 | 2015/7/25(7/24-25) | — |
| 原 淑恵 | 第31回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会 | 岡山 | Small Volume Centerにおける、単独術者によるCEAとCAS | 2015/11/20(11/19-21) | 山下晴央、林成人、石井大嗣、山下俊輔 |

| | | | | | |
|---------------------------|--|------|--|-------------------------|--|
| 林 成人 | 日本脳神経外科学会第74回学術総会 | 札幌 | 体位変換に伴う脳位置変化・変形のMRI解析 | 2015/10/15(10/14-16) | 中井友昭、山下晴央、甲村英二、京谷勉輔、熊本悦子、西野孝 |
| 林 成人 | 第39回日本脳神経外傷学会 | 仙台 | 受傷後短期間に動脈瘤の新生を認めた外傷性くも膜下出血の1例 | 2016/2/26(2/26-27) | 原淑恵、石井大嗣、山下俊輔、森達也、山下晴央 |
| 石井 大嗣 | 日本脳神経外科学会第74回学術総会 | 札幌 | 未破裂小型動脈瘤の形状変化 破裂に至った2症例の検討 | 2015/10/16(10/14-16) | 原淑恵、山下俊輔、林成人、山下晴央 |
| 石井 大嗣 | 第31回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術総会 | 岡山 | DSA以外では診断困難であったkissing aneurysmの2治療例 | 2015/11/19-21(11/19-21) | 原淑恵、山下俊輔、林成人、山下晴央 |
| 中後 貴江 | 第58回手外科学会学術集会 | 東京 | 肘関節脱臼・橈骨遠位端骨折同側損傷症例の検討 | 2015/4/16(4/16-17) | 松橋美波 |
| 中後 貴江 | 第52回日本リハビリテーション医学会学術集会 | 新潟 | 外傷性母指CM関節脱臼の治療経験 | 2015/5/30(5/28-30) | 尾崎修平、戸田一潔、伊藤康夫 |
| 矢形 幸久 | 第21回救急整形外傷シンポジウム | 台北 | 重度出血性ショックを呈する骨盤骨折に対する当院の初期治療戦略-Packing First Protocol- | 2015/4/25(4/24-25) | 水野正一郎、水田宜良、松宮豊、武田和也 |
| 矢形 幸久 | 16th European Congress of Trauma&Emergency Surgery | オランダ | RESULT OF OUR "PACKING FIRST" PROTOCOL FOR HEMORRHAGE CONTROL OF PELVIC RING FRACTURES | 2015/5/10-12 | S.Mizuno,N.Mizuta,Y.Matsumiya |
| 矢形 幸久 | 第88回日本整形外科学会学術総会 | 神戸 | 当センターに搬入された骨盤輪骨折の疫学的調査およびわれわれの初期治療プロトコルの検討 | 2015/5/23(5/21-24) | 水野正一郎、中後貴江、武田和也、水田宜良、松宮豊 |
| 矢形 幸久 | Sapporo Emergency Orthopaedic Trauma Symposium | 札幌 | 小規模な独立型救命救急センターなればこそこの整形外科外傷診療 | 2015/6/12(6/12) | - |
| 矢形 幸久 | 第51回日本赤十字社医学会総会特集号 | 北見 | 研修医・各科医師の救急研修、救急医のSub speciality研修の実践 | 2015/10/15(10/15-16) | 小澤修一、中山伸一 |
| 水野 正一郎 | 第124回中部日本整形外科学会災害外科学会 | 金沢 | 当センターにおける脛骨高原骨折(AO分類typeC)に対する初期治療経験 | 2015/4/10(4/10-11) | 矢形幸久、武田和也、水田宜良、松宮豊、戸田一潔 |
| 水野 正一郎 | 第41回日本骨折治療学会 | 奈良 | AO分類typeC骨盤骨折に対する経皮的Galveston法の治療成績 | 2015/6/27(6/26-27) | 矢形幸久、武田和也、水田宜良、松宮豊、菊地剛、尾崎修平、伊藤康夫 |
| Yuki Ikeno (共同演者として発表) | AORTIC SYMPOSIUM WORKSHOP 2015KOBE | 神戸 | Ompact of Sarcopenia on the Outcomes of Elective Total Arch Replacement in Octogenarians | 2015/10/16(10/16) | A.Kono,M.Fujimoto,Y.Gotake,N.Abe,T.Matsueda,N.Izawa,T.Yamazato,S.Miyahara,Y.Nomura,A.Kitamura,S.Sato,H.Takahashi,T.Inoue,M.Matsumori,Y.Okita,Y.Koide,K.Sugimoto,S.Ishihara,T.Kawase,S.Nakayama |
| 前田 裕仁(共同演者として発表) | 第21回日本脳神経外科救急学会 | 東京 | 「災害医療と脳神経外科医との関わり」-DMATと脳神経外科の活動を通して | 2016/1/30(1/29-30) | 西山隆、山田克己、岡田直己、安藤維洋、西村佑翼、比森千尋、梶野健太郎、吉村良、中山伸二 |